



なちかつうら

2020
10

社会福祉法人 那智勝浦町社会福祉協議会
〒649-5331和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字天満1418番地2（那智勝浦町福祉健康センター内）
TEL:0735-52-5252/FAX:0735-52-3700/E-mail:nachikatsushakyo5252@train.ocn.ne.jp

令和2年度 社協会員募集

那智勝浦町社会福祉協議会では、明るく住みよい町づくりをめざし地域福祉・在宅福祉をすすめています。今年は新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、外出自粛など生活に大きな影響が出ています。

今後、感染症の拡大防止に配慮しつつ明るく住みよい福祉の町づくりをめざし、今まで以上に「つながり、支え合う」事業を進めていきたいと考えています。

社会福祉協議会の主な事業

- ☆ ふれあいいきいきサロン（15地区）
- ☆ 福祉委員会活動
- ☆ 高齢者と保育園児のふれあい交流
- ☆ 福祉体験学習
- ☆ 福祉サービス利用援助事業
- ☆ 法人後見事業 など
- ☆ ふれあい食事サービス
- ☆ 小地区見守り活動
- ☆ 福祉健康まつり
- ☆ 福祉用具の貸出
- ☆ 心配ごと相談

【年 額】

一般会員	一口当り	500円
賛助会員	一口当り	1,000円
団体会員	一口当り	2,000円
特別会員	一口当り	5,000円

毎年9月を会費の納入月としています。地区福祉委員（ボランティア）及び区長さんはじめ区役員さんがお伺いしますので、皆様のご協力をお願い致します。

皆様から寄せられた会費は、福祉の町づくりを推進するための事業に役立っています。



じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



令和元年度の募金は2,092,131円でした。ありがとうございました。
令和2年度の共同募金運動期間は10月1日から3月31日です。
共同募金は、社会福祉団体や福祉施設の事業に助成されています。
今後も皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

～ 那智勝浦町 赤い羽根共同募金 の使いみち ～

各種福祉事業への助成

町内で活動している福祉団体に対し助成を行うなど、地域福祉を支える活動を担っています。

地区福祉委員会への助成

福祉健康まつりやふれあい食事サービス事業、小地区見守り活動支援などの福祉活動のため。

赤い羽根共同募金の啓発

赤い羽根共同募金運動を広めるための啓発資材等のために使われています。

例年10月1日に赤い羽根共同募金運動のひとつとして街頭募金活動を行なっていますが、今年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため街頭募金活動を中止いたします。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

居宅介護支援事業所 那智勝浦町社会福祉協議会

〈ケアマネの役割〉

- ・要介護認定の申請代行
- ・ケアプランの作成
- ・介護サービス事業所との連絡調整
- ・介護に関わる各種手続きなど



介護に関すること
お気軽にご相談下さい！
Tel.0735-52-9111

訪問介護事業所 那智勝浦町社会福祉協議会

介護についてお困りの方はぜひご相談ください。
ホームヘルパーがお手伝いをさせていただきます。
例えば、入浴・排泄・服薬
衣類の着脱などの介助
掃除・洗濯・調理・買い物など



ホームヘルパーも募集しております。
詳しく是那智勝浦町社会福祉協議会
Tel.0735-52-5252までご連絡ください。

お知らせ

今年度の福祉健康まつりは、新型コロナウイルス感染症の流行状況を鑑みて、参加者及び関係者の健康・安全面を第一に考慮した結果、中止することになりました。皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

令和2年度福祉健康まつりについて

新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら

いきいきサロンを開催しました!



いきいきサロンは新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、しばらくの間中止していましたが、7月には厚生労働省のガイドライン「通いの場に参加するための留意点」を参考にマスクの着用、手洗い、手指の消毒、検温、換気、人と人との距離の確保等に注意しながら町内15ヶ所で開催しました。その中の浦神西区他5ヶ所のサロンでは役場の保健師が新型コロナウイルス感染症防止策を盛り込んだチラシ等を参加者に配布して基本的感染対策について説明し、管理栄養士による免疫力を高める食生活についての話や薬剤師と共に手洗いチェッカーを使用して正しい手洗い方法を実践しました。参加者は新型コロナウイルス感染症の影響で日常生活が変化して長い外出自粛が続いている為、久しぶりに仲間に来て声を掛け合い健康状態を確認する等して楽しい時間を過ごしました。

その後、8月上旬に町内で新型コロナウイルス感染症が発生した為、サロン活動は再度中止していましたが、9月下旬からは十分な感染防止対策を行いながら徐々にサロン活動を再開しています。



通いの場に参加するための留意点

～感染拡大防ぐためのポイント～

- 毎日、体温を計測し、体調を確認しましょう
- 体調の悪いときは休みましょう
- 症状がなくてもマスクを着用しましょう
- こまめに、水と石けんで丁寧な手洗いを心がけましょう
- 1時間に2回以上の換気をしましょう
- お互いの距離は、互いに手を伸ばしたら手が届く範囲以上空けましょう
- 会話をしている際は、正面に立たないように気をつけましょう



～体操など身体を動かす時～

- マスクを着けて運動する場合は、無理をせず、早めに休憩を取りましょう
- 熱中症予防のため、こまめに水分補給や室温を調整しましょう

～食べたり、飲んだりする時～

- 座席は、横並びで座るなどの工夫を行いましょう
- 料理は個々に分けて、茶菓は個別包装されたものを選びましょう
- 食器・コップ・箸などは、使い捨てにしたり、洗剤で洗いましょう

宇久井地区の「ニュータウン熟年クラブ」が、内閣府の募集する「エイジレスライフ・ライフ」の「社会参加活動事例」として選ばれました

『エイジレス・ライフ』とは、年齢にとらわれず、自らの責任と能力において自由で生き生きとした生活を送ることであり、内閣府による実践事例の募集・決定を通じて国民の参考となることを趣旨としています。

令和2年度は、社会参加事例として全国で45団体が、近畿地区では3組が選ばれました。

ニュータウン熟年クラブでは、災害発生時の安否確認などを目的とした地域住民活動から、住民相互の関わり合いの場を増やしたいと盆踊り大会等を実施してきました。

現在では、毎月熊野古道ウォーキングや筋力トレーニング、グラウンドゴルフ、手芸など多彩なスケジュールを実施しています。



～ 那智勝浦町役場からのお知らせ ～

「高齢者の通いの場」の活動を支援します。

「高齢者の通いの場」とは、高齢者が集まりやすい集会所や空き家などを利用して、地域の高齢者が気軽に集まり、身体や頭の体操をしたり、おしゃべりをしたり、時には趣味の活動などを通じて、介護予防や社会参加、生きがいづくりなどを目的に、いつまでも住み慣れた地域で楽しく暮らして行けるよう、参加者や地域住民の皆さんが主体となって運営する「場」のことです。

那智勝浦町では、この活動の立ち上げや運営を支援する補助金を創設しました。「これから実施したい」あるいは「もう実施している」という団体がありましたら、お気軽にご相談ください。

通いの場が重要な理由

通いの場では、人と人が出会うことで繋がりができ、そこから助け合いが生まれるなど、人を地域で支えるための基盤になります。また、通いの場に行くことは社会参加に繋がりが、介護予防としての効果も期待できます。通いの場は、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために重要なものになっています。



補助金の概要

- 補助の名称 那智勝浦町住民主体の活動事業補助金
- 対象者 地域の通いの場を運営する団体又は個人
- 補助の対象 町内を拠点に行う介護予防に関連した活動
 - ※参加者の半数以上が65歳以上や月2回以上活動等の条件があります。
 - ※サロンや老人クラブなどの補助金と重複して交付を受けることはできません。
- 補助金の額 <通いの場の立ち上げ> 最大10万円
<通いの場の運営費> 人数に応じて最大5万円

※申請方法については、下記までお問い合わせください。
お問い合わせ

那智勝浦町役場 福祉課 介護保険係 TEL0735-29-7039

福祉・介護・保育のしごと相談・面接会

日時: 11月1日(日) 13:30～15:00 (受付 13:00～) *参加無料。相談のみでも大丈夫です。

会場: 新宮市役所別館 大会議室 〒647-8555 新宮市春日1-1

対象: 福祉の職場に就職を希望される方・福祉のしごとに関心のある方

内容: 個別相談・面接 ※面接を希望される方は、履歴書をご持参ください。

なんでも相談コーナー・保育士なんでも相談コーナー

※参加された方は、雇用保険に係るハローワークでの失業認定の求職活動に該当します。



お問い合わせ
田辺市社会福祉協議会

紀南福祉人材バンク

TEL 0739-26-4918 / FAX 0739-26-2928

主催: 社会福祉法人 田辺市社会福祉協議会・紀南福祉人材バンク
共催: 新宮公共安定所、新宮公共職業安定所串本出張所、